SEO 対策のステップバイステップガイド

ホームページテック株式会社

香西正士

① キーワード調査(市場分析)

SEO の出発点は「どのキーワードで検索されたいか?」を明確にすることです。

手順

- 1. ターゲットを明確にする
 - 。 どんなユーザーにサイトを見てもらいたいのか?
 - 。 どのような商品・サービスをアピールしたいのか?
- 2. 関連キーワードをリストアップ
 - Google キーワードプランナー (無料)を使用
 - o Ubersuggest、ahrefs、SEMrush などのツールを活用
 - Google サジェスト(検索候補) や 関連検索 もチェック
- 3. 検索意図を分析
 - 。 情報収集目的(How to 記事など)
 - 。 比較検討目的(ランキングや比較記事)
 - 。 購入目的(サービス・商品ページ)
- 4. 競合分析
 - 。 Google で検索し、上位に表示されるサイトを調査
 - タイトル、コンテンツの構成、文字数、画像の使い方などを分析

② 内部 SEO 対策(On-Page SEO)

検索エンジンが「**このページは良質な情報を提供している**」と判断できるように最適化します。 手順

- 1. **タイトルタグ**(title)
 - 。 キーワードを含める(できれば前半に)
 - 。 32 文字以内(スマホで省略されないように)
- 2. メタディスクリプション (meta description)
 - 120 文字前後(検索結果に表示される)
 - 。 ユーザーの興味を引く文章を作成
- 3. 見出し夕グ(h1. h2. h3)
 - 。 h1(ページのメインタイトル)は1つだけ
 - 。 h2.h3 は適切に使い、階層構造を作る
- 4. 本文(コンテンツ最適化)
 - 1 記事 1,500~2,000 文字 以上を目安に
 - 。 キーワードを適度に含める(不自然な詰め込みは NG)
 - 。 簡条書き・太字 などを活用して読みやすくする

- 5. 画像の最適化
 - 。 alt 属性(代替テキスト)にキーワードを入れる
 - 画像のファイル名を「keyword.jpg」などに変更
 - 。 WebP 形式を活用し、軽量化
- 6. 内部リンク構造
 - 。 関連する記事やサービスページにリンクを貼る
 - 。 「こちらもおすすめ」など、自然な形で設置
- 7. モバイル最適化
 - 。 Google の モバイルフレンドリーテスト で確認
 - 。 スマホでも快適に閲覧できるようにする

③ コンテンツ SEO(良質なコンテンツの作成)

検索エンジンは「ユーザーの問題を解決するコンテンツ」を評価します。 手順

- 1. 検索意図に合ったコンテンツを作成
 - 。 「OOとは?」系 → 詳しく説明する記事
 - 。「OOの方法」系 → How-to 記事(手順を分かりやすく)
 - 。「〇〇 比較」系 → 特徴やメリット・デメリットを比較
- 2. E-E-A-T **を意識**
 - E:Experience(経験)
 - 。 E:Expertise(専門性)
 - A:Authoritativeness(権威性)
 - T:Trustworthiness(信頼性)
 - 。 例: 医療・金融系の記事なら、専門家の監修が必要
- 3. オリジナル要素を入れる
 - 体験談、独自のデータ、写真・動画などを活用

④ テクニカル SEO (Technical SEO)

検索エンジンがサイトを「**適切にクロールし、インデックスできるよう**に」する技術的な対策です。 手順

- 1. サ小の表示速度を改善
 - o Google の PageSpeed Insights でチェック
 - 画像の圧縮(TinyPNG などを利用)
 - キャッシュの活用(CDN 導入など)
- 2. XML サイトマップを作成し、Google Search Console に送信
 - 。 検索エンジンに新しいページを素早く認識してもらう
- 3. robots.txt の設定

- 。 Google にインデックスさせたくないページを制御
- 4. SSL (https 化)
 - 。 常時 SSL(https://) にすることで、セキュリティ強化

⑤ 外部 SEO (Off-Page SEO)

外部からの評価を高め、検索順位を向上させる施策です。

手順

- 1. 良質な被リンクを獲得
 - 企業の提携先・関連サイトからリンクを貼ってもらう
 - 。 業界関連のブログやメディアで紹介してもらう
- 2. SNS シェアの活用
 - o Twitter、Facebook、Instagram で拡散
 - 。 「このページが参考になった!」とユーザーにシェアしてもらう
- 3. Google ビジネスプロフィール(ローカル SEO)
 - 。 店舗や会社を持つ場合、Google マップに登録
 - 「伊丹 相続」のようなローカル検索に強くなる

⑥ SEO 効果の測定と改善

SEO は「やって終わり」ではなく、定期的に分析し、改善が必要です。

手順

- 1. Google Search Console で検索パフォーマンスを分析
 - 。 クリック数・表示回数・検索クエリを確認
 - 。 クリック率(CTR)が低い場合 → タイトル・説明文を改善
- 2. Google Analytics (GA4) でユーザー行動をチェック
 - 滞在時間、直帰率、コンバージョン率を分析
- 3. 改善を続ける
 - 。 うまくいった施策は拡張
 - 。 効果がない施策は見直し

まとめ

SEO 対策は「キーワード調査」から始まり、「内部 SEO」「コンテンツ SEO」「テクニカル SEO」「外部 SEO」など、さまざまな要素が絡み合います。

- ✓ まずはキーワード調査からスタート
- ✓ 記事を作る際は「ユーザーの悩み解決」を意識
- ✓ 定期的に Google Search Console & Analytics で分析・改善